



2020年1月30日

各 位

株式会社 第四銀行  
だいし経営コンサルティング 株式会社

### 株式会社 AGREE への「だいし創業支援ファンド」による出資について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）と、だいし経営コンサルティング 株式会社（社長：今泉 彰彦）は、共同で設立した「だいし創業支援ファンド」により、株式会社 AGREE（代表取締役：伊藤 俊一郎）に出資いたしましたので、お知らせいたします。

株式会社 AGREE は、携帯電話から気軽に医師へ相談できる医療相談アプリ「LEBER」を開発している企業です。現在は、実証実験を行いながらアプリの開発・改良を進めており、今後、企業や個人の皆さまへサービス提供を行う予定です。本ファンドで調達した資金は、医療相談アプリ「LEBER」の開発費用に充てられます。

第四銀行グループでは、これからもコンサルティング機能の発揮により、創業者の皆さまをサポートし、新潟県の地方創生実現に貢献してまいります。

#### 記

##### 1. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 AGREE（代表取締役：伊藤 俊一郎）
所在地	茨城県つくば市谷田部 6251-9
出資額	10,000 千円
出資金用途	医療相談アプリ「LEBER」開発費用
企業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・新潟県出身で医師の伊藤社長が立ち上げた医療相談アプリ開発企業。</li><li>・本社はつくば市であるものの、今後は新潟県内にも事業所を開設予定。</li><li>・2018年度の「新潟市実証実験補助事業者」に選定されたほか、内閣府の「近未来技術等社会実装事業」に選定されるなど、全国的にも注目を集めている。</li><li>・医療相談アプリ「LEBER」により、利用者は時間や場所を選ばずに気軽に医師に相談することができ、「病院に行く必要があるか」「市販薬で対処可能か」などのアドバイスを受けることが可能。</li><li>・今後、企業などの福利厚生の一環として、同アプリの導入をすすめていく。</li></ul>

##### 2. 投資決定のポイント

当ファンドを運営するだいし経営コンサルティング 株式会社では、以下のポイントを中心に総合的に評価し、投資を決定いたしました。

- ・医師不足、医療費や保険料の増大という国の医療に関する課題について、ICT（情報通信技術）を使って解決する取り組みであり、社会的な意義が大きい。
- ・企業がアプリを導入した場合、従業員にとっては時間と場所を選ばずに医師と相談できる点がメリットとなる。また、不要不急の診療が削減できれば、医師は時間的な余裕が生まれ、健康保険組合や国は経済的負担が軽くなるなど、関係者全体に幅広く恩恵があるものと期待される。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 営業本部／高田 電話(025)229-8180  
だいし経営コンサルティング／石井 電話(025)226-7605



第四銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。



第四銀行